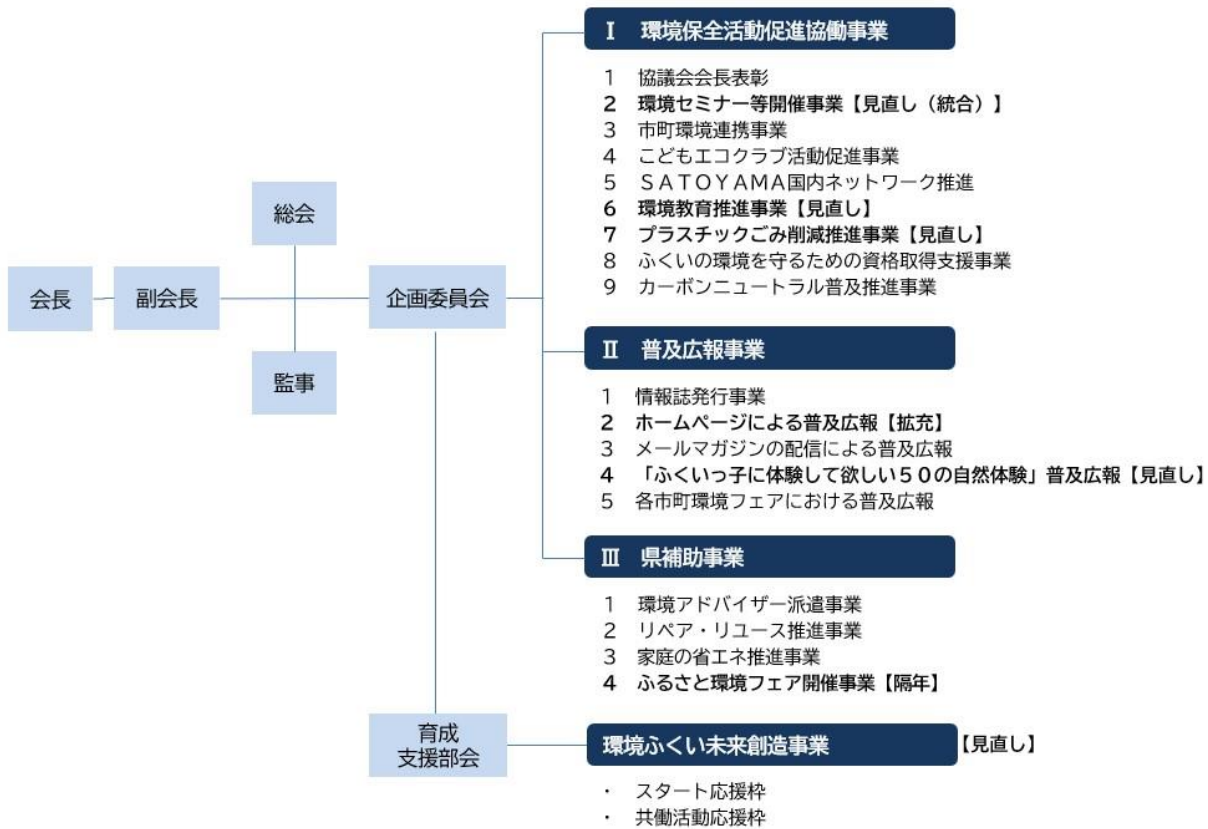


令和7年度 事業計画

環境ふくい推進協議会事業体系図



I 環境保全活動促進協働事業

1 協議会会長表彰

200 千円



〔内容〕 環境保全活動のより一層の推進を図るため、地道に環境保全活動に努められた団体等について総会時に表彰を行う。

2 環境セミナー等開催事業【見直し（ふくいまるごと環境学び舎+環境マネジメント推進事業）】

880 千円



〔内容〕 会員向けの環境等について学ぶ講演やセミナー、先進的取組を行っている企業の見学会、環境団体の持続化・ビジネス化応援のための先進企業・団体の事例紹介や学習会等を開催する。

3 市町環境連携事業

900 千円



〔内容〕 市町および市町の推薦する民間団体が企画する事業に対しその一部を助成することにより、県内一円の環境保全活動の活性化を図る。

- 助成要件：環境保全に貢献する事業または県民の環境意識向上に寄与する事業
事業費が5万円超、各市町1件の枠
- 助成額：福井市 10万円
その他の市町 5万円

4 こどもエコクラブ活動促進事業

100 千円



〔内容〕 こどもエコクラブへの登録を呼びかけるとともに、活動しているクラブへの支援を行い活動の活性化を図る。

- 助成内容 壁新聞作成および活動に係る経費の支援
○助成額 1万円／クラブ（10クラブ想定）

5 SATOYAMA国内ネットワーク推進

200 千円

〔前年 300 千円〕



〔内容〕 本県の里山里海湖における生物多様性の保全や利活用の活動を国内のネットワークを通じて県外へアピールする。SATOYAMA イニシアティブ推進ネットワーク会員との交流会、情報交換等。

6 環境教育推進事業（旧：親子で環境活動推進事業）【見直し】

400 千円

〔前年 300 千円〕



〔内容〕 「ふくいっ子に体験してほしい50の自然体験」に関連する親子対象イベントや企業等と連携した環境イベント等を実施し、県下児童生徒およびその保護者に対する環境教育の推進を図る。

7 プラスチックごみ削減推進事業【見直し】

300 千円



〔内容〕 プラスチックごみ削減に向けた取組事例の実践を促すため、「プラスチックごみ削減フォトコンテスト」を開催する。

- 時期：6月～8月
○対象など：特に若者・子育て世帯の親子を対象に、SNSを活用して実施

8 ふくいの環境を守るための資格取得支援事業

250 千円



〔内容〕 企業、団体会員が環境保全に関係する資格を取得する際の必要経費を補助する。
1団体につき上限5万円

9 カーボンニュートラル普及推進事業

320 千円

〔前年 450 千円〕



〔内容〕 協議会主催で会員を始め広く一般を対象にカーボンニュートラルカードゲーム体験会を提供する。また、会員がカードゲームファシリテーター資格を取得する際の費用の2分の1を補助する。

II 普及広報事業

2,650 千円
[前年 1,230 千円]



1 情報誌発行业

[内容] 環境問題や環境教育に関する情報、事業者やボランティア団体等が行う環境保全活動などを紹介する情報誌を発行する。

○発行回数：1回（3月頃）

○発行部数：約 2,000 部（県職員等についてデータ配布の対象とする）

○配布先：協議会会員、小・中・高等学校、図書館、公民館等

2 ホームページ等による普及広報【拡充】

[内容] ホームページや Instagram を活用し、お知らせやイベント情報を積極的に発信していく。また、会員の活動動画等を YouTube チャンネル等で発信する。あわせて、鉄道中吊広告等を利用し、環境フェアの宣伝も含め一般層への認知度向上を図る。

3 メールマガジンの配信による普及広報

[内容] メールマガジンにより、幅広く環境保全活動情報の提供を行う。

4 「ふくいっ子に体験して欲しい50の自然体験」普及広報【見直し】

[内容] 県・教育委員会と連携し、ふくい子どもたちに体験させたい50の自然体験項目についてのガイドブックのさらなる普及を図る。なお、電子化が普及したことにより、データによる配布に切り替える。（対象：県内の小学1年生～6年生）

5 各市町環境フェアにおける普及広報

[内容] 県内で開催される各市町の環境フェアにブース等を出展し、環境について県民に考えてもらう機会を提供するとともに、環境ふくい推進協議会の周知を図る。

III 県補助事業

1 環境アドバイザー派遣事業

1,692 千円
[1,196 千円]



[内容] 事業者、団体、学校、自治会等が開催する研修会へ講師（環境アドバイザー）を派遣する。アドバイザー報酬（5千円/回→1万円/回）および派遣回数の見直しに伴う増額。

2 リペア・リユース推進事業

249 千円



[内容] 壊れたものを修理して使う、いらなくなったものをほしい人に譲るなど、修理する文化、リサイクル文化の定着を目指した取組みを実施する。

古本市、おもちゃの病院、おもちゃドクター養成講座、洋服・ぬいぐるみお直し隊養成講座などを開催。

3 家庭の省エネ（デコ活）推進事業

28,004 千円
[前年 29,808 千円]



[内容] 家庭部門のCO₂排出削減に向けて、省エネ行動に対するポイントの付与や自らの行動によ

るCO₂削減効果の見える化などを通じ、家庭でできる身近な省エネ活動に楽しく取り組む県民活動の輪を拡げていく。

4 ふるさと環境フェア開催事業【隔年】

6,321 千円



〔内容〕 県民への自然環境問題や地球温暖化防止対策の周知、循環社会の形成意識の醸成、生物多様性保全意識の定着のため、イベントを通じた環境学習の場として環境フェアを開催する。

○日 時：令和7年9月27日（土）

○会 場：ハピテラス、AOSSAアトリウム（1階・8階ロビー）

IV 環境ふくい未来創造事業【見直し】

〔特別会計〕 4,911 千円

〔前年 6,000 千円〕



〔内容〕 県民・事業者等から提供された資金により、福井県環境基本計画を推進する活動を行う団体を支援する。補助要件を一部見直し。

○スタート応援枠

・補助要件：1つの事業者が新たな事業を立ち上げる場合。ただし、組織を立ち上げてから5年未満の事業者については事業の新旧を問わない。

・補助額：上限20万円／年（1件につき連続3年まで）

○共働活動応援枠

・補助要件：2以上の事業者が共働して新たな事業を立ち上げる場合

・補助額：上限50万円／年（1件につき連続2年まで）

V 会 議 等

下記のとおり会議を開催する。

1 総 会

日 時：令和7年4月21日（月）14：00～15：15

会 場：福井県県民ホール

内 容：令和6年度事業報告および収支決算報告について

令和7年度事業計画（案）および収支予算（案）について

2 企画委員会（年4回程度開催）

3 育成支援部会（年2回程度開催）